平成20年度　施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成20年7月15日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	15130
政策名（章）	第5章　いきいきとした生涯学習社会をつくります	評価担当局	教育局
基本施策名（節名）	第1節　生涯学習の推進	施策所管課	生涯学習課
施　策　名	生涯学習関連施設の整備	課長名	和田　隆一

1　施策の目的・概要（目的はわかりやすく記入）

【目的】地域における生涯学習を推進するため、生涯学習関連施設の整備・充実に努める。
【概要】・地域の学習活動に支障が生じさぬよう、主に昭和50年代後半に建設された公民館の改修を進めていく。
・合併した津久井地域の学習活動を推進するため、津久井各地域の公民館の修繕を検討・実施する。
・市民の図書及び視聴覚教材による学習活動の要望に応えるため、老朽化が目立ち始めている市立図書館の改修を検討していく。
・地域への学習活動の場の提供に努めるため、学校施設の余裕教室の活用を進める。

2　事業費・人員

（単位：千円）

年度	平成17年度（決算）	平成19年度（決算）	増減の主な理由
事業費	88,044	462,477	・田名公民館大規模改修による増 ・新磯公民館及び藤野中央公民館の基本設計による増 ・合併による津久井地域所在施設の補修費増
人件費	14,329		
市民一人あたりの事業費（単位：円）	132	655	
合計	102,373	462,477	

＊人件費は、職員一人あたり　H17：805万円、H19：805万円として算定。人口は、66.7万人（H18.4.1現在）、70.6万人（H20.4.1現在）とした。

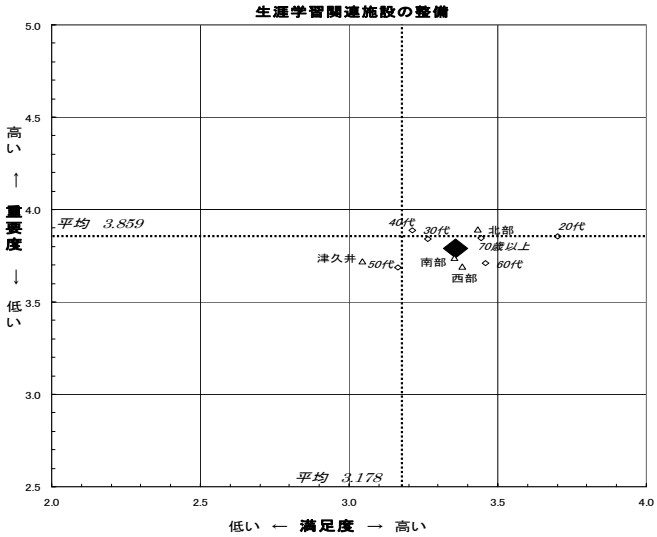
3　成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方（根拠）
指標1	公民館の整備実施率	整備完了館／整備計画館＊100	計画的な整備を実施することで、地域の学習活動に支障を来たす恐れを回避し、健全な市民活動の発展に寄与する指標とする。
指標2	修繕対応実施率	修繕対応数（公共建築課設計分）／修繕希望数（公共建築課設計分）＊100	修繕希望に対応し、市民の学習活動の充実を支援する指標。平成22年度修繕希望数の65%の対応を目標とする。
指標3	生涯学習ルーム稼働率	実利用区分数／利用可能区分数＊100	学校施設の余裕教室を開放することで、地域学習活動の場の確保及び提供に寄与する指標とする。
指標4			
指標5			

	基準年	基準値	H19		H20		H21		H22	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標1（単位：）	H17	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0		100.0	
事業費／人員										
指標2（単位：%）	H17	49.0	59.0	52.6	61.5		64.0		65.0	
事業費／人員										
指標3（単位：%）	H17	17.9	18.1	17.7	18.2		18.3		18.4	
事業費／人員										
指標4（単位：%）										
事業費／人員										
指標5（単位：%）										
事業費／人員										

4　市民満足度調査結果（平成20年度実施分）

〇この施策の満足度は3.358で121施策の中で18番目。
〇重要度は3.789で73番目である。
〇改善要望度は-0.1765で96番目である。
〇年齢別にみると、満足度は20代で最も高く、50代で最も低くなっている。重要度は40代で最も高く、50代で最も低くなっている。
〇地区別にみると、満足度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は北部で最も高く、西部で最も低くなっている。



5　1次評価（2つの視点から評価を行う）

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回（H18）評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	(4) 2 1	・整備予定数3館（大野南、大沢、田名）を予定通り3館整備し、地域住民の充実した学習活動を行う場として有用に活用されている。 ・合併した津久井地域の公民館の大規模改修（津久井中央公民館）と建替え（藤野中央公民館）を計画、地域住民の学習施設の整備の確保に努めた。 ・津久井生涯学習センターにエレベーターを新たに設置し、利用者の利便性を図った。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 (2) 1	4 (2) 1	
合計		4	評価結果に基づく区分（2項目の合計点数による） A（6点以上）　B（5点・4点）　C（3点以下）	1次評価 B

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6　課題と解決策（現状または、評価結果から）

課題	・公民館は施設の使用頻度により老朽化の進み具合が激しい館がある。また予算不足による改修見送りもある。 ・市立図書館は老朽化が激しく、改修すべき箇所が多くあり、利用者に十分満足してもらえる維持管理がむず
解決策	・公民館は設立年度で計画されている改修を見直し、老朽化の度合いによる修繕計画を策定、進めていく。また津久井地域の公民館に ついては、合併前の予算不足による改修見送りのための老朽化に対処していく必要がある。 ・市立図書館は大規模改修を行い、利用者に満足してもらえる学習環境の提供の実現を図るとともに、上溝地区及び津久井地域への新設館の整備検討を行う。

7　2次評価及び意見（1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入）

新しい総合計画の中で施策のあり方を検討する必要がある	2次評価 B

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8　3次評価及び意見（評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入）

ハード整備の施策については、施策評価対象として評価を継続するか検討を要する。	3次評価 B

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

生涯学習関連施設の整備

コード	15130

構成事務事業一覧

単位：千円

事務事業担当課	構成事務事業	H19決算見込（事業費）	H20予算（事業費）	H21見込額（事業費）	事業効果の高い指標番号	前回の優先順位	H17人員（人）	H17決算額（事業費）	H17合計（人件費含む）
生涯学習課	施設維持補修費　公民館分	3,350	7,500	7,500	2	1	0.40	44,360	47,580
~~生涯学習課~~	~~大野南公民館整備費~~	0					0.20	9,139	10,749
~~生涯学習課~~	~~大沢公民館整備事業~~	0				1	0.08	8,074	8,718
図書館3館	施設維持補修費	21,988	13,042	10,000	2	1	0.10	21,945	22,750
博物館	施設維持補修費	7,268	13,600	27,400	2	1	1.00	4,526	12,576
生涯学習課	田名公民館整備事業	367,088			1				0
生涯学習課	田名公民館整備費	16,557			1				0
生涯学習課	新磯公民館整備事業	9,230	329,371		1				0
生涯学習課	藤野中央公民館整備事業	7,854	452,989		1				0
生涯学習課	藤野中央公民館建設基金積立金	762	2,022		1				0
生涯学習課	津久井中央公民館整備事業		13,500	992,932	1				0
生涯学習課 津久井教育課	生涯学習施設維持補修費	20,432	12,651	12,651	2				0
城山教育課 藤野教育課	施設維持補修費(公民館分)	540	800	2,060	2				0
生涯学習課	生涯学習ルーム運営費	7,408	8,109	8,109	3				0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		462,477	853,584	1,060,652			1.78	88,044	102,373